プラ板・押し花パウチ作り

1　活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
○	◎	○			○

2　概要

物作りをとおして、喜びや達成感を味わわせるとともに、英彦山での活動の記念品になります。

3　対象・人数

●小学生～成人　　各５０名程度

4　活動の流れ

活動前　道具の受け取り
事前説明

活動３０分　※人数により時間が異なります。

【プラ板】

①油性ペンでプラ板に模様や絵を描きます。

②アルミホイルをしいたオーブントースターに入れます。

③キーホルダーを付けて完成！

【押し花パウチ】

①押し花をラミネーターにかけます。

②押し花と一緒に和紙などを挟んでもいいです。

③麻ひもなどを付けると、しおりにもなります。

片づけ　活動場所の清掃
道具の返却

押し花パウチひとくちMEMO
事前に草花を収集し、新聞紙やティッシュで水分を取り除いておいて下さい。

5　準備物

【青年の家】＜プラ板＞オーブントースター（台数制限あり）、はさみ
＜押し花パウチ＞ラミネーター（台数制限あり）、はさみ

【 団　体 】＜プラ板＞プラ板、マジック、アルミホイル、キーホルダーのチェーン、軍手　等
＜押し花パウチ＞ラミネーターフィルム、麻ひも、花や葉、色紙　等
＜共通して必要な物＞パンチ、図案集　等